

輝け！シン尾花沢中

第13号

令和7年

4月24日

長根の山の ふもとはら 遠いゆかりの おもだかの

タイトルデザイン
教育指導室
伊藤瑞稀さん

関西万博に出演の尾中生2人、日本と世界をダンスで繋ぐ

4月16日（水）の山形新聞にも掲載されましたが、2年生の荒川結夢さんと岩崎咲笑さんが、大阪・関西万博でダンスパフォーマンスを披露することとなりました。2人は、大石田町地域おこし協力隊が講師を務めるダンスクラブ「AIR」に所属しており、週に3回ほどの練習で、各種ダンスやバレエの基本となる体の使い方、各部位の動かし方を学んでいるそうです。



2025.4.16 山形新聞より

4月29日（火）の披露のため大阪に出発する前に、2人にインタビューしました。

	荒川結夢さん	岩崎咲笑さん
ダンスを通して学んだことは？	<u>ダンスには正解がない</u> ということや <u>何事にも挑戦し、やってみる</u> という大切さを学びました。 	<u>チャレンジすることの大切さ</u> や、 <u>できないことはできるまでやる</u> ということを学びました。また、 <u>人とのかかわり</u> もすごく大切だということも学びました。
関西万博でダンスを披露する意気込みは？	今までの経験を生かして、みんなで最高のパフォーマンスができるように頑張ります。	外国の方もいる中で緊張しますが、自分なりに頑張って楽しく踊りたいです。
応援してくれる仲間や保護者の皆様へ一言	いつも応援していただき、ありがとうございます。これからも応援をよろしくお願いします。	応援してくださり、ありがとうございます。素敵なパフォーマンスができるよう精一杯頑張ってきます！



荒川結夢さん

岩崎咲笑さん

本校の生徒が、国際舞台ともいえる大阪・関西万博で、練習の成果を披露する機会を得たということは、たいへん素晴らしいことです。

出演は29日午後3～5時の「日本と世界をダンス・アートで繋ぐ」の一場面（約6分）だそうです。

生徒の皆さん、保護者の方々に、2人をあたたかく送り出し、当日は「今頃本番かなあ、頑張れ！」と念を送っていただけるとありがたいです。どうぞ、よろしくお願いいたします。【文責：校長 工藤雅史】